

Calipuso 沖縄東海ヨットレースに参加、まもなく回航へ！

皆さん、こんにちは。季節はいつの間にか移ろい、記者の自宅の桜も、早くも咲き始めました。いよいよ春です。さて、既にお聞き及びかと思いますが、我がクラブの雄「Calipuso」が沖縄・東海ヨットレースのダブルハンドクラスへ出場されます。今回は、同艇の回航への出発前の模様をお届けします。



同艇は、3月下旬には回航へと出港され、一路、鹿児島へと向かわれます。鹿児島で一旦休息補給等を行った後、4月初めにはいよいよ沖縄へと向かわれる予定です。Calipusoは長距離レースが三度のビールよりも好みます。これまでも、鳥羽パール、アリラン、神戸・横浜等へと参加された実績があります。とは言っても、沖縄・東海ヨットレースにおいては、昨年の悲しい出来事が思いだされます。同艇の成績も気になりますが、無事にレースを完走され、その雄姿を再び北港に見せて貰いたいものです。皆さんでご安航を祈念いたしましょう。



セイルの新調、修理も完了です。



赤いダウンのスーパーマリオ氏が出場です。



毎年の長距離レース参加ですから、この日の作業も手慣れたもので、淡々と進みます。



レースは4月29日12:00にスタートです。皆さんもレース公式HPで航跡を確認しながら応援しましょう。多分 Calipuso が最も小型の艇となるでしょう。J ボートは丈夫で扱いやすいとは言っても、ゴールデンウィークの太平洋は、3、4日に1日は荒天となります。台湾から関東沖へと至る太平洋を低気圧が東進する為です。そんな中での帆走は極めてハードなものになるでしょう。低気圧が良い風と波を与えてくれることを願います。

【おまけ】

沖縄東海ヨットレースのHPを見ると、今年は海外から大型艇の参加があるようです。「RAGAMUFFIN」という90フィート艇が参加されます。世界的に有名な艇です。このような大型艇であれば、あっという間に走り切られるでしょうね。ではその艇の画もお借りして見て戴きましょう。



記者も10年前には、長距離クルージングへと行っていました。その頃は何とも思わずにいましたが、今と比べてみると大した準備もせずに出帆していたな、と思い出します。今なら、その頃とは違う準備をするでしょうが、機会があれば、鹿児島へも行ってみたいものです。

次回は、クラブレース開幕直前の記事をお届けいたします。2014年3月記者ジェームス・Uでした。